



©The Royal Horticultural Society/Lindley Library



営業の 中間ご報告

2005年4月1日～2005年9月30日
〈第56期〉

SAISON
CARD
INTERNATIONAL
クレディセゾン



《セゾン》カードは、**永久不滅ポイント**



©The Royal Horticultural Society/Lindley Library

株主の皆様へ

株主の皆様へ、当社グループの第56期中間期(2005年4月1日～2005年9月30日)の決算につきましてご報告申し上げます。

当中間期の当社グループの主力分野であるクレジットカード事業は、ガス・電気などの公共料金、携帯電話、ETC、病院などの新たな分野でのカード決済が浸透するとともに、大型小売店との共同プロモーション、無期限でポイントを貯められる

「《セゾン》永久不滅ポイント」を活用した営業展開など、付加価値の高いサービスを展開し、取扱高は順調に推移いたしました。

さらに、従来5ヵ所に分散していたオペレーション拠点を1ヵ所に統合した新クレジットカード「Ubiquitous(ユビキタス)」を4月から本格稼働させ、CS志向をさらに強化するとともに、「プロテクトからプロモーションへ」、「インバウンドからアウトバウンドへ」、「コントロールからES・CSへ」とプロモーション変革を行い、カード業界No.1のサービスセンターを目指しております。

また、新たに(株)みずほ銀行のキャッシュカードとの一体型カード「みずほマイレージクラブカード《セゾン》」を発行したほか、(株)プリンスホテルとの提携による新「プリンスカード」の発行、ETCカード即日発行サービスを開始するなど、引き続き積極的な営業活動を展開してまいりました。

一方、ファイナンスビジネスにおいても10月より(株)だいがう証券ビジネスと提携して証券担保ローン事業を開始するなど、サービスの充実を図っております。

結果として、当中間期の連結営業収益は1,277億91百万円(前年同期比109.0%)、中間純利益は206億83百万円(前年同期比130.1%)を達成することができました。

今後も、当社グループは「サービス先端企業」の経営理念の下、「顧客満足主義の実践」、「取引先との相互利益の創造」、「創造的革新の社風作り」を共通の価値観とし、株主の皆様へ報いていきたいと考えております。株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



平成17年12月
代表取締役社長
林野 宏

クレディセゾングループの経営理念

私たちはサービス先端企業として

「顧客満足主義の実践」

「取引先との相互利益の創造」

「創造的革新の社風作り」

の3点を共通の価値観として浸透させ、
競争に打ち勝ち、そして株主の皆様へ
報いていきたいと考えております。

CONTENTS

株主の皆様へ	1
第56期中間トピックス	2
営業の概況(連結)	6
セグメント別事業概況	7
中間連結貸借対照表	8
中間連結損益計算書	10
財務ハイライト(単体)	11
中間単体貸借対照表	12
中間単体損益計算書	14
株式の状況	15
会社概要	16

第56期中間トピックス

戦略的アライアンスの展開

みずほグループとの戦略的業務提携への取り組み

昨年12月に(株)みずほフィナンシャルグループ・(株)みずほ銀行・ユーシーカード(株)との間でクレジットカード事業における戦略的業務提携に向けて「包括的業務提携基本契約」を締結しました。その一環として、4月よりみずほ銀行のキャッシュカードに《セゾン》カードの機能を融合した「みずほマイレージクラブカード《セゾン》」を発行いたしました。みずほ銀行のリテール戦略の基幹商品である「みずほマイレージクラブ」のクレジットカードを発行することで、みずほ銀行の店舗ネットワーク・取引先ネットワークを通じた優良なおお客様の組織化、特にビジネスマン層の拡充が可能となりました。



また、11月開催の取締役会において、平成18年1月1日にユーシーカード(株)(UC会員事業会社)との合併について決議いたしました。今後は「《セゾン》カード」と「UCカード」の両ブランドを取り扱い、各々の持つ流通系と銀行系のブランド価値を最大限活用した、お客様に支持されるNo.1イシュー会社を目指してまいります。

※ユーシーカード(株)は平成17年10月1日付にてUC会員事業会社と加盟店・プロセッシング事業会社に会社分割を行っております。今回の合併対象はUC会員事業会社であり、加盟店・プロセッシング事業会社につきましては、引き続き(株)みずほフィナンシャルグループの連結子会社となります。



みずほマイレージクラブカード

新規提携カード発行

ホテル業界、エンターテインメント業界、音楽業界とのアライアンス拡大により、合計82社との提携カード発行となりました。今後もお客様の視点に立ち、さまざまな分野での提携カード戦略を図ってまいります。



新クレジットセンター「Ubiquitous(ユビキタス)」本格稼働

業界屈指のサービスセンター

これまで5カ所に分散していたオペレーション機能を統合し、受付・登録、審査、請求、顧客対応、回収といったお客様のクレジットサイクルのすべてに対応可能な新クレジットセンター「Ubiquitous(ユビキタス)」が完成、2005年4月より本格稼働いたしました。「CS(顧客満足)とES(社員満足)の向上」をコンセプトに、お客様の満足と、社員にとって働きやすい最適な環境を整えるとともに、当社にとって最も大切なおお客様の個人情報を守るため、最新のITセキュリティシステムを完備しております。このような業務効率の向上とセンター機能の統合により大幅なコスト削減ができる見通しです。



高付加価値サービスの提供

カード会員専用自動車保険の販売開始

セゾン自動車火災保険(株)と共同で、カード業界初となるカード会員専用自動車保険「自動車あんしん保険」を開発・販売開始いたしました。カード会員のライフスタイルに合わせた補償を組み合わせることで、リーズナブルな保険料を実現した商品となっております。今後カードを通して、お客様の生活をより楽しく、豊かにサポートするためにさまざまな分野で差別化されたサービスを提供してまいります。



カード付帯サービスの拡充

結婚情報サービス「《セゾン》ウエディングストーリー」をWebサイトにて開始いたしました。結婚に関する情報や、関連する情報メニューを幅広くご紹介するとともに、お相手探しサービス「alterna(オルタナ)」では《セゾン》カード会員同士の出会いの場を提供しております。



画面イメージ



また、公共料金をはじめ、携帯電話、ETC、病院など日常のさまざまなシーンでクレジットカードをご利用いただけるよう決済チャネルの拡充を進めており、9月には東京電力(株)との提携により、関東地区の電気料金のカード決済を開始いたしました。

《セゾン》永久不滅ポイントのプロモーション展開

昨年に引き続き、高齢者が鉄棒(大車輪)を披露する「《セゾン》永久不滅ポイント」をテーマにした新CM「ザ・大車輪バリ篇/ロンドン篇」を放送し、「International(国際性)」と「Ubiquitous(いつでも・どこでも)」をコンセプトに「《セゾン》永久不滅ポイント」の認知度向上を図りました。また、新たにNGOピースウィングス・ジャパンと提携し、カード決済を通じた寄付およびフェアトレード商品であるピースコーヒーをポイントアイテムに加えるなど「《セゾン》永久不滅ポイント」を通じた国際協力支援体制を拡充いたしました。

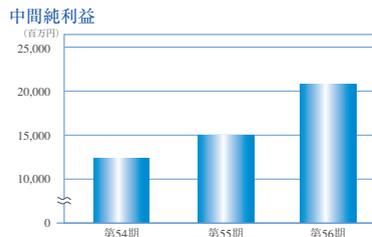
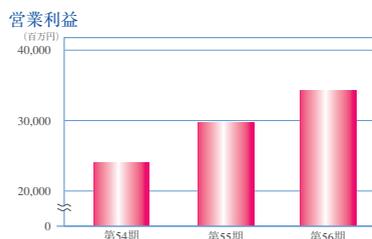
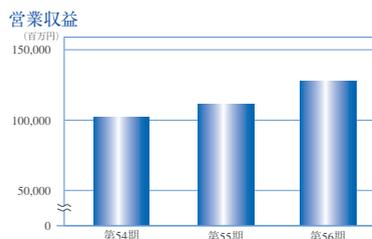


S&P格付け A-に格上げ

当社では資本市場から円滑な資金調達を行うため、発行する債券について(株)格付投資情報センター(R&I)から発行体格付け「A+」、短期債格付け「a-1」を取得しています。また、依頼に基づくものではありませんが、スタンダード・アンド・プアーズ(S&P)からも格付けを付与されており、6月には、貸倒れなどのリスクが後退し、今後も業績が堅調に推移することが見込まれるという理由から「BBB+」から「A-」に格上げされております。

営業の概況(連結)

当中間連結会計期間の営業収益は、前年同期比9.0%増の1,277億91百万円、営業利益は前年同期比13.6%増の336億7百万円、経常利益は各持分法適用会社の業績好転及びユーシーカード(株)の業績が持分法投資利益として貢献したことなどにより、前年同期比25.1%増の350億40百万円となり、すべての指標において前年を上回りました。右記に、セグメント別の事業概況についてご報告いたします。



セグメント別事業概況

■ 信販及び金融事業[信販業、貸金業、債権回収業等]

主力事業であるクレジットカード事業においては、「みずほマイレージクラブカード《セゾン》」などの新規カード発行、電気・ガス料金や携帯電話料金などの《セゾン》カード決済切り替えプロモーションを積極的に推進しました。また、個人向けをはじめとする融資事業も好調に推移し、営業収益1,047億45百万円(前年同期比9.9%増)、営業利益276億68百万円(前年同期比17.8%増)と、共に前年を上回りました。

■ エンタテインメント事業[アミューズメント業等]

店舗の大型化と高級化が進行し競争が激化する中、地域に支持される「健全・安全・快適」な店づくりに積極的に取り組んだ結果、営業収益88億10百万円(前年同期比7.5%増)、営業利益11億77百万円(前年同期比113.9%増)と、共に前年を上回りました。

■ 不動産事業[不動産流通業、不動産賃貸業等]

不動産流通業における良好な市場環境に加え、不動産担保付不良債権処理に特化して、債権または担保物件を買い取り、付加価値を付けて売却するスペシャルサービサー事業が好調に推移いたしました。また、不動産賃貸業も安定して推移した結果、営業収益84億34百万円(前年同期比16.3%増)、営業利益39億47百万円(前年同期比9.1%増)と、共に前年を上回りました。

■ リース事業

IT技術革新を背景に、高性能・複合化が進む通信・事務機器分野を中心とした小口のバンダーリース(販売店との提携リース)に特化し、営業収益38億2百万円(前年同期比15.1%増)、営業利益15億28百万円(前年同期比2.5%増)と、共に前年を上回りました。

■ その他の事業[通信販売事業等]

通信販売事業を外部企業へ営業譲渡したことによる売上減少に加え、前中間連結会計期間において業務受託に伴うシステム開発収益等が計上されていたため、営業収益25億61百万円(前年同期比34.3%減)、営業利益12億97百万円(前年同期比37.7%減)となりました。

事業内容	主な関係会社名
信販及び金融事業	(株)セゾファンデックス、ジーピーエス債権回収(株)、 (株)ローン・シーエス・カード*、出光クレジット(株)*、ユーシーカード(株)*
エンタテインメント事業	(株)ヴァイヴル、(株)ノア企画、(株)エイ・アンド・エイ
不動産事業	(株)アトリウム、(株)アトリウム債権回収サービス、 (株)ハウスプランニング、(株)ウラク アオヤマ
リース事業	主な関係会社はありません
その他の事業	(株)セゾンダイレクトマーケティング、(株)セゾン情報システムズ*、 セゾン自動車火災保険(株)*

無印:連結子会社 *:持分法適用会社

中間連結貸借対照表 (2005年9月30日現在)

(単位:百万円)

資産の部		
科目	金額	増減額
流動資産		
現金及び預金	46,927	△ 7,380
割賦売掛金	1,113,351	76,281
その他営業債権	483	△ 562
たな卸資産	79,099	79,099
商たな卸資産	-	△54,175
繰延税金資産	7,653	△10,248
短期貸付金	24,542	9,417
その他の	16,990	606
貸倒引当金	△ 43,094	△ 1,610
流動資産合計	1,245,953	91,426
固定資産		
有形固定資産		
リース資産	153,635	8,354
建物	18,310	△ 759
土地	6,375	-
建設仮勘定	772	△ 531
その他の	13,033	△ 672
有形固定資産合計	192,127	6,390
無形固定資産		
借地権	971	-
ソフトウェア	23,214	4,518
その他の	281	△ 0
無形固定資産合計	24,467	4,517
投資その他の資産		
投資有価証券	108,212	9,600
長期貸付金	29,396	72
差入保証金	8,306	△299
繰延税金資産	13,339	8,116
その他の	15,677	301
貸倒引当金	△ 5,725	△ 239
投資その他の資産合計	169,206	17,551
固定資産合計	385,801	28,458
繰延資産		
社債発行費	490	110
開発費	350	△ 350
繰延資産合計	840	△ 239
資産合計	1,632,595	119,646

負債の部		
科目	金額	増減額
流動負債		
支払手形及び買掛金	101,309	△ 1,201
短期借入金	362,101	△ 27,424
一年以内に返済予定の長期借入金	76,956	12,732
一年以内に償還予定の社債	23,102	△ 8,977
コマーシャル・ペーパー	65,000	8,000
一年以内に償還予定の債権譲渡支払債務	9,000	6,000
未払法人税等	13,752	539
賞与引当金	1,940	199
事業整理損失引当金	476	476
割賦利益繰延	3,330	△57
その他の	21,975	△ 22,064
流動負債合計	678,944	△ 31,777
固定負債		
社債	186,747	33,987
長期借入金	372,095	73,758
債権譲渡支払債務	24,000	△ 6,000
退職給付引当金	7,023	△98
役員退職慰労引当金	790	△ 5
保証債務引当金	1,412	159
瑕疵保証引当金	24	△ 35
ポイント交換引当金	23,857	23,857
連結調整勘定	359	△127
その他の	6,038	△139
固定負債合計	622,348	125,355
負債合計	1,301,293	93,577

少数株主持分

科目	金額	増減額
少数株主持分	4,553	629

資本の部

科目	金額	増減額
資本金	72,254	2,728
資本剰余金	75,897	2,749
利益剰余金	172,332	17,231
その他有価証券評価差額金	10,007	2,744
自己株式	△ 3,744	△ 14
資本合計	326,748	25,439
負債、少数株主持分及び資本合計	1,632,595	119,646

(注1) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注2) 増減額は、2005年3月31日現在の残高との比較になります。

中間連結損益計算書 (2005年4月1日～9月30日)

(単位:百万円)

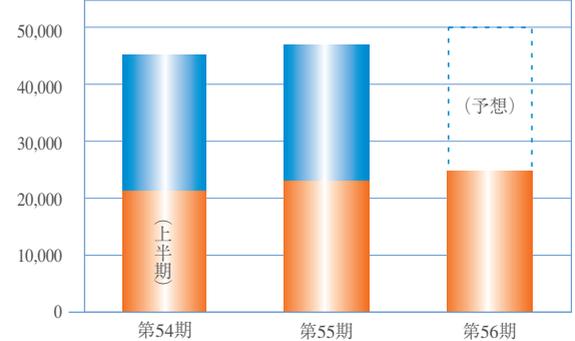
科目		金額	前年比 (%)
営業損益の部	営業収益		
	信販事業収益	98,601	
	エンタテインメント売上利益		
	エンタテインメント売上高	70,734	
	エンタテインメント売上原価	61,947	8,786
	不動産事業利益		
	不動産事業収益	32,853	
	不動産事業原価	24,705	8,148
	リース売上利益		
	リース売上高	32,100	
	リース売上原価	28,329	3,771
	その他の売上利益		
	その他の売上高	4,049	
	その他の売上原価	1,608	2,441
金融収益	6,041		
営業収益合計	127,791	109.0	
営業費用	販売費及び一般管理費	88,637	
	金融費用	5,547	
	営業費用合計	94,184	107.5
	営業利益	33,607	113.6
営業外損益の部	営業外収益	2,904	
	営業外費用	1,470	
経常利益	35,040	125.1	
特別損益の部	特別利益		
	投資有価証券売却益	413	
	出資金売却益	305	
	営業譲渡益	69	787
	特別損失		
	固定資産処分損失	620	
	減損損失	31	
	投資有価証券評価損	6	
	投資有価証券売却損	111	
事業整理損失引当金繰入額	476	1,247	
税金等調整前中間純利益	34,580	121.2	
法人税、住民税及び事業税	13,175		
法人税等調整額	△3	13,171	
少数株主利益	725		
中間純利益	20,683	130.1	

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

財務ハイライト(単体)

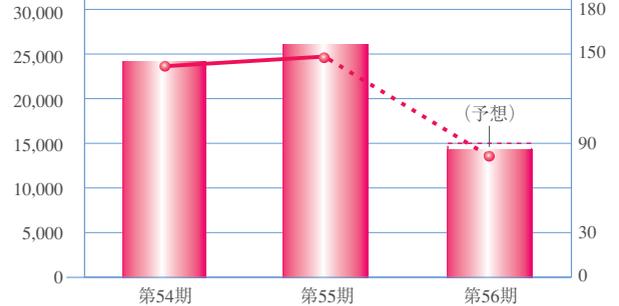
■ 経常利益

(百万円)



■ 当期純利益及び1株当たり当期純利益

(百万円)



■ 株主資本及び株主資本比率

(百万円)



中間単体貸借対照表 (2005年9月30日現在)

(単位:百万円)

資産の部		
科目	金額	増減額
流動資産		
現金及び預金	31,487	△ 2,992
割賦売掛金	1,005,410	82,990
たな卸資産	1,537	△ 6
その他	17,019	△11,327
貸倒引当金	△38,509	△ 1,813
流動資産合計	1,016,946	66,851
固定資産		
有形固定資産		
リース資産	153,733	8,335
建物	6,149	△ 84
器具備品	7,230	△ 228
土地	3,654	-
その他	691	△ 596
有形固定資産合計	171,459	7,426
無形固定資産合計	22,761	4,492
投資その他の資産		
投資有価証券	123,359	10,569
出資金	107	55
長期貸付金	33,220	△ 2,306
差入保証金	2,812	△ 272
その他	14,068	7,548
貸倒引当金	△1,282	△11
投資その他の資産合計	172,286	15,582
固定資産合計	366,507	27,500
繰延資産		
社債発行費	291	27
開発費	350	△ 350
繰延資産合計	641	△ 322
資産合計	1,384,095	94,029

負債の部		
科目	金額	増減額
流動負債		
支払手形	2,265	727
買掛金	98,124	△ 882
短期借入金	245,754	987
一年以内に返済予定の長期借入金	64,021	8,800
一年以内に償還予定の社債	20,000	△ 10,000
コマーシャル・ペーパー	65,000	8,000
一年以内に償還予定の債権譲渡支払債務	9,000	6,000
未払法人税等	10,199	△3
賞与引当金	1,327	△5
子会社事業整理支援損失引当金	600	600
割賦利益繰延	3,330	△57
その他	16,206	△23,066
流動負債合計	535,829	△ 8,901
固定負債		
社債	170,000	30,000
長期借入金	304,323	35,750
債権譲渡支払債務	24,000	△6,000
退職給付引当金	5,742	△61
役員退職慰労引当金	540	1
保証債務引当金	1,412	159
ポイント交換引当金	23,857	23,857
その他	646	△ 18
固定負債合計	530,521	83,688
負債合計	1,066,351	74,786

資本の部		
科目	金額	増減額
資本金	72,254	2,728
資本剰余金	75,660	2,727
利益剰余金		
利益準備金	3,020	-
任意積立金	135,455	21,000
中間未処分利益	24,880	△9,943
利益剰余金合計	163,355	11,056
その他有価証券評価差額金	9,975	2,812
自己株式	△3,501	△82
資本合計	317,744	19,242
負債及び資本合計	1,384,095	94,029

(注1) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注2) 増減額は、2005年3月31日現在の残高との比較になります。

中間単体損益計算書 (2005年4月1日～9月30日)

(単位:百万円)

科目	金額	前年比(%)
営業収益		
総合あっせん収益	32,913	
個品あっせん収益	398	
信用保証収益	1,799	
融資収益	48,632	
業務代行収益	4,953	
リース売上利益		
リース売上高	32,147	
リース売上原価	28,351	3,795
その他の売上利益		
その他の売上高	1,891	
その他の売上原価	180	1,711
金融収益	5,889	
営業収益合計	100,094	107.8
営業費用		
販売費及び一般管理費	71,214	
金融費用		
支払利息	4,226	
その他	356	4,583
営業費用合計	75,797	107.8
営業利益	24,296	107.8
営業外収益	1,084	
営業外費用	447	
経常利益	24,933	108.6
特別利益の部		
特別利益	406	
特別損失	1,139	
税引前中間純利益	24,200	102.8
法人税、住民税及び事業税	9,740	
法人税等調整額	△ 229	9,511
中間純利益	14,689	103.2
前期繰越利益	10,190	
中間未処分利益	24,880	

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況 (2005年9月30日現在)

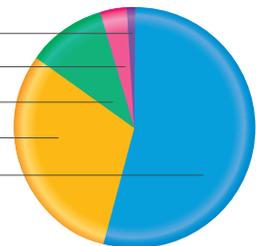
- 会社が発行する株式の総数 300,000,000株
- 発行済株式の総数 178,922,325株
- 1単元の株式数 100株
- 株主数 6,526名
- 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	157,775	8.82
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	143,101	8.00
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	117,396	6.56
(株)西武百貨店	116,000	6.48
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー-505103	48,345	2.70
(株)みずほコーポレート銀行	46,755	2.61
ザ チェース マンハッタン バンク385036	41,914	2.34
知ノバクエス・アズエー・エフ・フォー・イックライアト知ノバコムエスベンション	32,384	1.81
ビーエス・バロバセキリテイーズ(ジャパン)リミテッド(ビーエス・バロバ証券会社)	27,996	1.56
住友信託銀行(株)	23,086	1.29

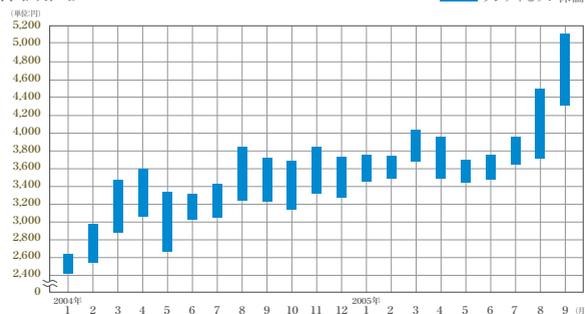
(単位:100株、%)

■ 株式所有者別分布状況

- 自己名義 0.83%
- 個人 3.01%
- その他 10.26%
- 金融機関 31.33%
- 外国法人 54.57%



■ 株価推移



会社概要 (2005年9月30日現在)

■ 商 号 株式会社クレディセゾン

■ 英文表記 Credit Saison Co.,Ltd.

■ 設 立 1951年5月1日

■ 資 本 金 722億5,499万7,208円

■ 従業員数 1,484名 (3,270名)

注: ()内は嘱託、パート及びアルバイトの期中平均雇用人員

- 営業目的
- 1 割賦購入あっせん(クレジットカード等による信用販売)、融資、リース、保証、保険の業務
 - 2 資産運用、投資に係わる総合コンサルティング業
 - 3 不動産賃貸、不動産販売
 - 4 衣料品、家庭用品、雑貨、食料品、その他の現金及びクレジット販売

■ 本 社 〒170-6073
東京都豊島区東池袋三丁目1番1号サンシャイン60・52F
Tel.03-3988-2111(代表)
ホームページ: <http://www.saisoncard.co.jp>

■ 役 員	代表取締役社長	林 野 宏
	代表取締役副社長	前 川 輝 之
	代表取締役専務	高 橋 篤 成
	専務取締役	山 本 敏 晴
	専務取締役	蓮 田 輝 孝
	常務取締役	佐 藤 浩 通
	常務取締役	鈴 木 秀 敏
	常務取締役	稲 田 和 房
	常務取締役	高 橋 直 樹
	取締役	北 條 慎 治
	取締役	多 田 憲 三
	取締役	蔵 田 光 久 幸
	取締役	山 路 孝 彰
	取締役	梅 野 恭 輔
	取締役	山 本 惠 朗
	取締役	山 本 光 介
	常勤監査役	酒 井 敏 夫
	常勤監査役	佐 藤 勇 一
	常勤監査役	山 本 純 一
	監 査 役	土 岐 敦 司

『株主優待制度』のご案内

株主の方へ《セゾン》永久不滅ポイントを進呈いたします。

3月末日時点当社株主で、当社カード会員の方に、持株数に応じて《セゾン》永久不滅ポイントを毎年1回、8月中旬に進呈いたします。

※一部《セゾン》永久不滅ポイント対象とならないカードがございます。

持株数	進呈ポイント数
100株～500株未満	500ポイント
500株～1,000株未満	1,000ポイント
1,000株以上	1,500ポイント

《セゾン》カードは、

永久不滅ポイント



いつまでも貯め続けられて、豪華アイテムと交換できる「《セゾン》永久不滅ポイント」。ポイントに有効期限がないので楽しみも大きくふくらみます。

株主優待制度に関するお問い合わせ

株式会社クレディセゾン 総務部総務課 ☎03-3988-2111
(受付時間/平日9:00~17:45 土・日・祝日休み)

株主メモ

- 1 決 算 期 3月31日
 - 2 定時株主総会 6月
 - 3 基 準 日 定時株主総会権利行使株主確定日 3月31日
利益配当金受領株主確定日 3月31日
その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
 - 4 1単元の株式数 100株
 - 5 名義書換代理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社証券代行部
東京都千代田区丸の内一丁目4番4号
住友信託銀行株式会社証券代行部
〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10
郵便物送付及び
電 話 照 会 先 住友信託銀行株式会社証券代行部
住所変更等用紙のご請求
☎0120-175-417(自動音声応答)
その他のご照会
☎0120-176-417(9:00~17:00、土・日・祝日休み)
- ホームページ <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>
- 同 取 次 所 住友信託銀行株式会社本店及び全国各支店
- 6 公 告 掲 載 新 聞 東京都において発行する日本経済新聞
貸借対照表及び損益計算書の情報は、ホームページに掲載しています。
<http://corporate.saisoncard.co.jp>